

深大寺 景観まちづくりに取り組んでいます

街づくり協議会の取組

深大寺通り周辺地区では、平成 20 年度から地域住民のみなさんが中心となって深大寺の自然環境や街並みの保全、賑わいづくりを目的として「深大寺通り街づくり協議会」を設立し、まちづくりに取り組んできました。

平成 24 年度には、地域住民等によって、深大寺の街並みや景観を守るために建築物や水と緑に関するルールを定めた「深大寺通り周辺地区街づくり協定」を締結しています。

今回は、協定に基づく景観づくりや修景の取組内容をご紹介します。

主なルール

〔建築物等に関する事項〕

- 建物の外観は和風を基調に、深大寺地区らしいものとする
- 建築物の屋根及び外壁の基調色は、周辺の自然環境と調和する

〔水と緑に関する事項〕

- 樹木を新しく植えるときは、昔からある樹種を選定する

など

協 竹垣の築造



協 企業の協力 電信柱の修景



協 外構の修景



協 企業の協力 自動販売機の修景



市 散策路の整備



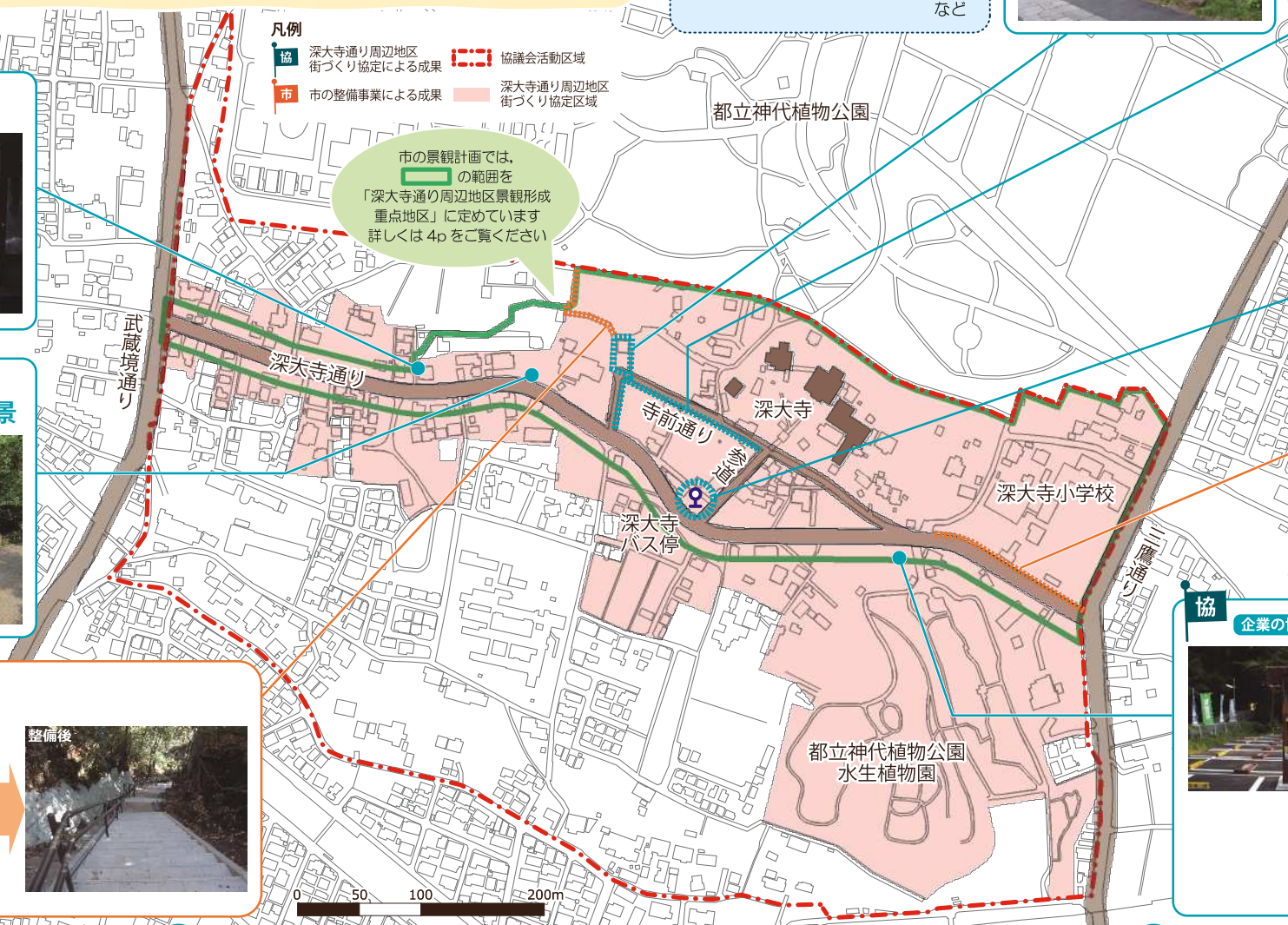
協 バス会社へ呼びかけ 上屋の改修



市 歩道の整備



協 企業の協力 コインパーキングの工夫



深大寺通り周辺景観形成重点地区って？

景観形成重点地区って？

市の「顔」や「骨格」となる主要な景観を有する場所であり、地域住民の景観形成に対する取組意欲の高い地区を「景観形成重点地区」として2地区（「深大寺通り周辺地区」「国分寺崖線地区」）を指定しています。

深大寺通り周辺地区では…

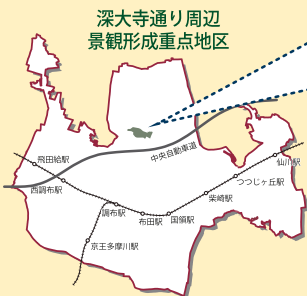
深大寺通りは、深大寺を中心に参道や周辺に土産物屋や飲食店、住宅などが建ち並ぶ地域です。

“真壁造り”^{しんかべづくり}等の特徴的な建築形態に表れる深大寺の歴史的建造物やその周辺の自然を継承しながら、調布市における「観光・文化・歴史」の拠点として、落ち着いた感じられる街並み景観の形成を目指しています。

景観形成方針

- 水と緑の豊かな自然環境の保全
- 自然環境を生かした
落ち着いた感じられる街並み景観の形成
- 地域の歴史・文化を継承した魅力ある街並み景観の形成
- 訪れる人にもゆとりと潤いを提供する景観の形成

景観形成のイメージ



市民委員は随時募集しています！
ご興味のある方は
都市計画課まで
ご連絡ください！

第3回市民検討会 「景観の見かた」を考えよう

第2回市民検討会では、実際に深大寺のまちを歩きまわり、景観レクチャーをふまえて写真撮影を行いました。

第3回検討会では、まちあるきで感じたことや、撮影した写真を通して、深大寺の景観の良いところや気になるところを話し合い、「景観の見かた」を考えます。

第3回市民検討会

日にち 平成29年12月21日(木)
時間 午後7時から
場所 たづくり12階大会議場

調布市では、景観まちづくりについて、景観だよりでお知らせをしていきます。

発行：調布市都市整備部 都市計画課 景観係

Te: 042-481-7746 Fax: 042-481-6800 Email: tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

平成29年11月30日発行 第38号

ちょうふ景観だより



深大寺の景観まちづくり

【本号のもくじ】

- 景観まちづくりに取り組んでいます
- 深大寺通り周辺景観形成重点地区って？
- [第3回市民検討会]
「景観の見かた」を考えよう

